

一 般 質 問 通 告 書

佐野市議会議長 様

		受付	番号 1 3
			令和 7 年 8 月 2 8 日
			午前 1 0 時 5 分
議会名	令和 7 年 第 5 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 2 3 番 慶野常夫		
答弁を求める者 (選択してください)		☐ 市長 ・ 副市長 ・ 教育長 ・ ☐ 担当部局長	
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)		☒ あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) ☐ なし	
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)		小項目 (具体的な質問内容)	
1. 重度心身障がい者の医療費について (1) 重度心身障がい者医療費助成制度について (2) 重度心身障がい者への医療費の現物給付について		①重度心身障がい者医療費助成の対象者について伺います。 ②重度心身障がい者医療費助成の受給期間について伺います。 ③重度心身障がい者医療費助成の申請方法について伺います。 ④重度心身障がい者医療費の助成額について伺います。 ①本市では、重度心身障がい者の医療費は償還払い(医療費立替払い)となっています。現在は宇都宮市をはじめ、県内 6 市において医療機関等を受診する際に、医療証や受診者証等を窓口で提示すれば自己負担での支払いがない現物給付が実施されていますが、本市の考えを伺います。 ②現物給付(窓口無料化)を実施すると、県の補助率が2分の1から4分の1に引き下げられることから、同事業を実施する場合における経費として、一般財源が1.5倍以上必要となるとお聞きしています。このことについて、本市の考えを伺います。	

2. 通学時の児童を暑さから守る取組について 3. 特定外来生物クビアカツヤカミキリについて	③今年の6月19日、栃木県難病団体連絡協議会の役員の方々と本市においても「現物給付」が実現できるよう要望活動をさせていただきましたが、どのように受け止めていただいたのか伺います。 ④現物給付の実施については、持続可能な財政運営の観点から慎重に行っていかなければならないと思いますが、栃木県内どの地域に住んでも同じ条件で受診できるためにも現物給付（窓口無料化）を実施していただきたいと思いますが、本市の考えを伺います。 ①登下校時における、今年度の暑さによる体調不良となった事例について伺います。 ②登下校時の指導として、日傘の使用や佐野市指定の「クーリングシェルター」を休憩場所として利用することを推奨していますが、その現状について伺います。 ③保護者に対し、熱中症対策の案内を送付するなどの注意喚起を行っているかと伺っています。どのような内容なのか伺います。 ④本年度に新しく取組を行った熱中症対策等があるのか伺います。 ①クビアカツヤカミキリによる、本市での直近3年間（令和4～6年度）の食害が確認された樹木の本数について伺います。 ②桜への被害ですが、平成30年から食害が確認されており、被害が確認された樹木に対し、市職員が薬剤による駆除や防除ネット設置による拡散防止などの指導を行っておりますが、その効果について伺います。 ③直近3年間（令和4～6年度）の食害による樹木の倒木被害の件数について伺います。 ④今年度の事業として外来カミキリムシ類対策事業を行っていますが、現時点の状況について伺います。 ⑤近隣市でさまざまな取組をしています。本市で新たな取組などを検討しているのか伺います。
--	---

	⑥他市では、特定外来生物に指定されているクビアカツヤカミキリによる被害を防ぐため、これらの成虫を発見して退治する取組をしています。退治した外来種のクビアカツヤカミキリを市の窓口にお持ちいただいた方に、奨励金やグッズを贈呈していますが、本市においてもこのような取組を行って欲しいと思いますが、考えを伺います。
--	--